

海老名市第四次総合計画 後期基本計画 改定（案）に対するパブリックコメント実施結果について

1 結果概要

- 意見募集期間 平成 30 年 2 月 1 日（木）から平成 30 年 2 月 14 日（水）まで
- 意見提出者数 2 名（1 名は法人）
- 提出意見件数 9 件

2 意見内容（概要）

No.	提出されたご意見（要約）	ご意見に対する考え方及び計画への反映
1	「百俵の米」10 年先 50 年先も元気で明るい学校。そして子どもが育つようにする。	ご意見として承ります。
2	小学校、中学校は義務教育であるため、平等にチャンスを与えること。（貧しい家庭の子ども、障がいのある子ども、弱者の家庭他）	「第 3 章次世代を担う子どものためのフィールド」において、ご意見の主旨を幅広く反映しております。
3	毎日、復習を 20 分、予習を 10 分することを繰り返す教育を行うことで学力が 30%UP。	「第 3 章次世代を担う子どものためのフィールドー③ひびきあう教育の実現ー（1）ひびきあう教育の推進」において、ご意見の主旨を反映しております。
4	基準に達しないレベルの子どもへの教育として、早朝、夕方、土日や長い休みを活用し、人材、物、場所を投入する。	「第 3 章次世代を担う子どものためのフィールド」において、ご意見の主旨を反映しております。
5	大学教授、教職員、教職員 OB、ボランティア等を活用する。	「第 3 章次世代を担う子どものためのフィールドー③ひびきあう教育の実現ー（1）ひびきあう教育の推進」において、ご意見の主旨を反映しております。
6	教職員に聖職者としての奉仕の心を自覚してもらう。	ご意見として承ります。
7	0～6 歳は、集団生活、礼儀としつけを行い、大声で元気に遊ばせる。 7～12 歳（小学生）は、基礎力、体力向上。 13～16 歳（中学生）は、社会人となる考え方をしつける。体験（実践）を交えた教育を行い、さらに長所を伸ばす。 中学卒業後は、自立した人間として長寿社会（例えば 111 歳（皇寿））を目標とする。	ご意見として承ります。

8	<p>P. 19 (1) 高齢者福祉の充実 『高齢者の生きがいと健康づくりのため、屋内プールの助成を行います。また、ゆめクラブ連合会（高齢者団体）等が行う、健康づくり活動、社会参加活動などの事業に対して助成を行います。』という趣旨に賛同致します。 『ヒートショックを防ぐ「温度のバリアフリー」が実現出来る設備についても助成の検討』を提案致します。</p>	<p>助成の検討については、ご意見として承ります。</p>
9	<p>P. 61 (1) 地球温暖化対策の推進 省エネ・再生可能エネルギー活用の推進 『地球温暖化対策として、省エネルギー施設、再生可能エネルギー活用施設等の導入により、環境負荷の低減を図ります。』という趣旨に賛同致します。 「再生可能エネルギー活用施設等」に『家庭用燃料電池』と追記することを提案致します。 貴市においては、CO₂削減に伴う、省エネ機種として「家庭用燃料電池」の補助金制度があり、推進しているため。</p>	<p>ご意見にある、「家庭用燃料電池」の追記については、文章中の「省エネルギー施設」に含まれております。</p>